

# 小型トラック 原動機（ブローバイガス還元装置の遠心分離フィルター）のリコールについて

平成 30年8月2日

リコール届出番号4309

（届出日：平成30年8月2日      リコール開始日：平成30年8月3日  
）

平成30年8月2日、UDトラックス株式会社に車両を供給している三菱ふそうトラック・バス株式会社が下記のリコールを国土交通省に届出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございませんが、ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

## 1. 不具合の状況

小型トラックにおいて、ブローバイガス還元装置の遠心分離フィルターのメンテナンス設定が不適切なため、長時間アイドルリングを頻繁に行ったり、エンジンオイルのメンテナンスを適切に行わないと、当該フィルターにエンジンオイル中の汚れが堆積して目詰まりすることがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、クランクケース内圧の上昇によってエンジンオイルが吸排気系に流入して白煙等が発生し、最悪の場合、意図せぬエンジン回転数の上昇等が生じてエンジンが破損する、または、火災に至るおそれがあります。

## 2. 改善の内容

1. 全車両、ブローバイガス還元装置の遠心分離フィルターを新品に交換する。また、吸排気系を点検し、損傷部品を交換します。
2. エンジン制御プログラムを変更して、ブローバイガス還元装置の遠心分離フィルター再生時期警告灯点灯システムを追加するとともに、警告灯点灯時の対処方法について記載した取扱説明書の追補版を配布します。
3. ブローバイガス還元装置の遠心分離フィルターを定期交換部品に設定し、その旨記載された取扱説明書とメンテナンスノートの追補版を配布します。

### 3. 対象車両

- 三菱ふそうトラック・バス株式会社が製作し、UDトラックス株式会社が販売している小型トラックが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
UD トラック クス	TKG-FBA2Y	「カゼット」	FBA2Y-530001～FBA2Y-530008 平成26年11月19日～平成27年11月25日	4	(1) : 4 (2) : 1 (3) : 4
	TKG-FBA3Y		FBA3Y-530001～FBA3Y-530014 平成26年12月10日～平成28年5月19日	14	(1) : 14 (2) : 1 (3) : 14
	TKG-FBA5Y		FBA5Y-530001～FBA5Y-530035 平成26年12月5日～平成28年5月30日	27	(1) : 27 (2) : 1 (3) : 27
	TKG-FDA5Y		FDA5Y-530002 平成27年12月18日	1	(1) : 1 (2) : 0 (3) : 1
	TKG-FDA6Y		FDA6Y-530001 平成28年2月10日	1	(1) : 1 (2) : 0 (3) : 1
	TKG-FEA2Y		FEA2Y-530001～FEA2Y-530031 平成26年10月17日～平成28年3月15日	24	(1) : 24 (2) : 7 (3) : 24
	TKG-FEA5Y		FEA5Y-530002～FEA5Y-530046 平成26年11月10日～平成28年6月13日	31	(1) : 31 (2) : 2 (3) : 31
	TKG-FEA8Y		FEA8Y-530001～FEA8Y-530016 平成26年12月4日～平成28年5月30日	13	(1) : 13 (2) : 2 (3) : 13
	TKG-FEB2Y		FEB2Y-530001～FEB2Y-530003 平成27年3月5日～平成27年12月7日	3	(1) : 3 (2) : 0 (3) : 3

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の 範囲及び製作期間	リコール対象 車の台 数	備 考
	TKG-FEB5Y		FEB5Y-530001～FEB5Y-530047 平成26年10月7日～平成28年5月19 日	37	(1) : 37 (2) : 6 (3) : 37
	TKG-FEB8Y		FEB8Y-530004～FEB8Y-530043 平成27年1月9日～平成28年6月7日	33	(1) : 33 (2) : 0 (3) : 33
	TKG-FEB9Y		FEB9Y-530001～FEB9Y-530057 平成26年11月27日～平成28年6月9 日	49	(1) : 49 (2) : 1 (3) : 49
	TKG- FEBMY		FEBMY-540001 平成28年4月26日	1	(1) : 1 (2) : 0 (3) : 1
	TKG-FED9Y		FED9Y-540002 平成27年10月15日	1	(1) : 1 (2) : 0 (3) : 1
	TKG-FGA2Y		FGA2Y-530001～FGA2Y-530006 平成26年12月8日～平成27年9月9日	2	(1) : 2 (2) : 1 (3) : 2
	TKG-FGA5Y		FGA5Y-530001～FGA5Y-530006 平成27年5月9日～平成28年2月17日	5	(1) : 5 (2) : 0 (3) : 5
	TKG-FGB7Y		FGB7Y-530001～FGB7Y-530004 平成27年1月15日～平成28年5月19 日	4	(1) : 4 (2) : 0 (3) : 4
	TPG-FBA2Y		FBA2Y-530002～FBA2Y-530009 平成26年12月3日～平成28年3月23 日	5	(1) : 5 (2) : 1 (3) : 5
	TPG-FBA5Y		FBA5Y-530002～FBA5Y-530034 平成27年1月12日～平成28年4月27 日	8	(1) : 8 (2) : 0 (3) : 8
	TPG-FBA6Y		FBA6Y-530001～FBA6Y-530012 平成26年10月6日～平成28年6月1日	12	(1) : 12 (2) : 2 (3) : 12
	TPG-FDA2Y		FDA2Y-530001～FDA2Y-530005 平成27年3月10日～平成28年6月9日	5	(1) : 5 (2) : 0 (3) : 5

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の 範囲及び製作期間	リコール対象 車の台 数	備 考
	TPG-FDA4Y		FDA4Y-530001 平成27年2月12日	1	(1) : 1 (2) : 0 (3) : 1
	TPG-FDA5Y		FDA5Y-530001 平成27年7月28日	1	(1) : 1 (2) : 0 (3) : 1
	TPG-FEA2Y		FEA2Y-530016～FEA2Y-530032 平成27年4月8日～平成28年5月30日	8	(1) : 8 (2) : 0 (3) : 8
	TPG-FEA5Y		FEA5Y-530001～FEA5Y-530043 平成26年11月5日～平成28年5月16 日	15	(1) : 15 (2) : 3 (3) : 15
	TPG-FEA8Y		FEA8Y-530011～FEA8Y-530015 平成27年11月6日～平成28年5月17 日	3	(1) : 3 (2) : 0 (3) : 3
	TPG-FEB5Y		FEB5Y-530006～FEB5Y-530045 平成26年12月4日～平成28年4月28 日	10	(1) : 10 (2) : 1 (3) : 10
	TPG-FEB8Y		FEB8Y-530001～FEB8Y-530042 平成26年12月4日～平成28年5月31 日	10	(1) : 10 (2) : 1 (3) : 10
	TPG-FEB9Y		FEB9Y-530004～FEB9Y-530044 平成27年3月20日～平成28年3月8日	8	(1) : 8 (2) : 0 (3) : 8
	TPG-FED9Y		FED9Y-540001～FED9Y-540006 平成27年4月21日～平成28年5月27 日	5	(1) : 5 (2) : 0 (3) : 5
	TPG-FGA2Y		FGA2Y-530002～FGA2Y-530007 平成27年6月5日～平成28年3月7日	5	(1) : 5 (2) : 0 (3) : 5
	TPG-FGA5Y		FGA5Y-530004 平成27年6月25日	1	(1) : 1 (2) : 0 (3) : 1
	計32型式	計1車種	(製作期間の全体の範囲) 平成26年10月6日～平成28年6月13 日	計347台	(1) : 347 (2) : 30 (3) : 347

<ご注意>

- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

---

【お問い合わせ先】

UDトラックス株式会社 お客様相談室

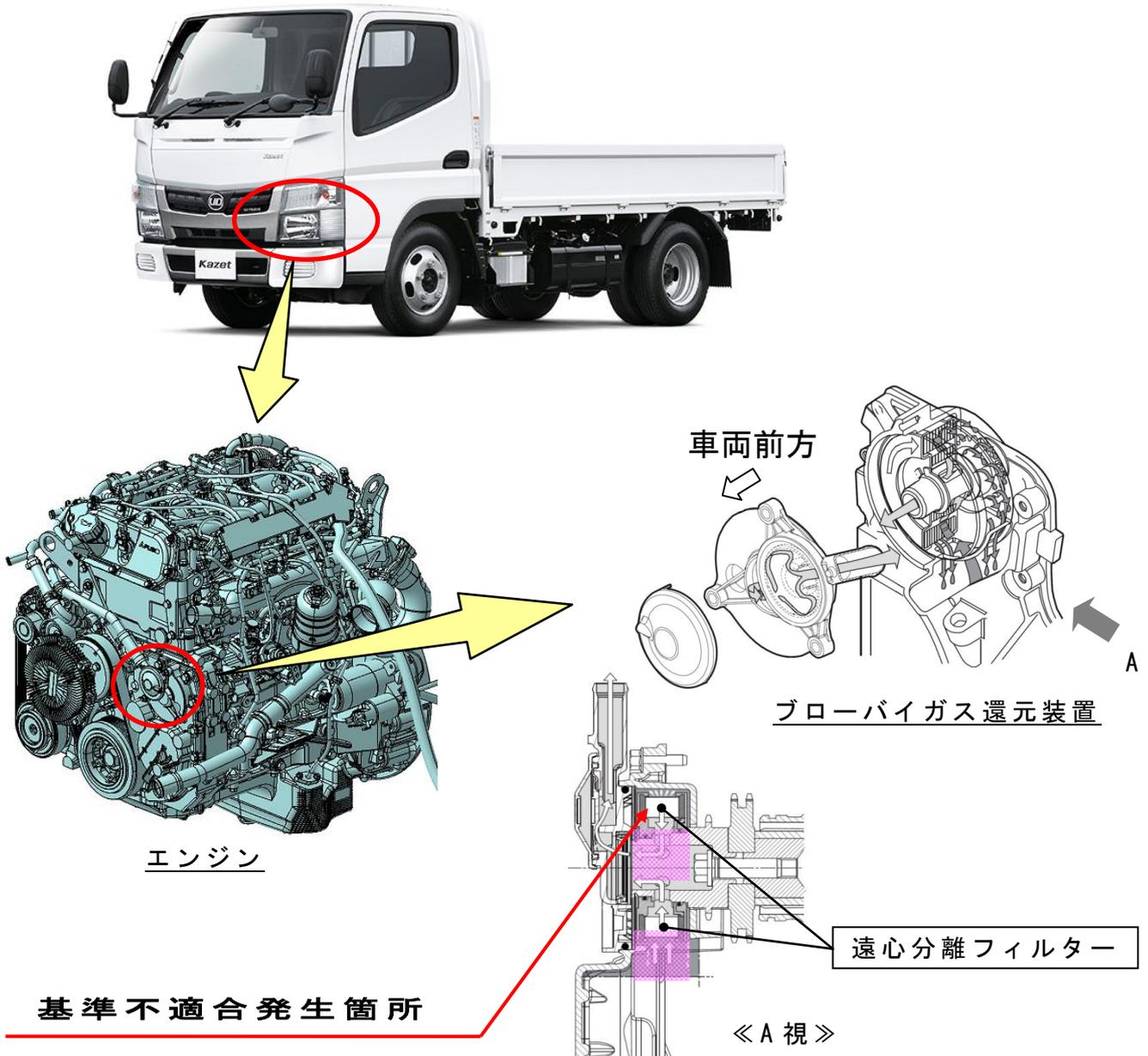
〒362-8523 埼玉県上尾市大字壺丁目1番地

フリーダイヤル 0120-67-2301

オープン時間 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00

但し、会社休業日を除きます。

# 改善箇所説明図



小型トラックにおいて、ブローバイガス還元装置の遠心分離フィルターのメンテナンス設定が不適切なため、長時間アイドルを頻繁に行ったり、エンジンオイルのメンテナンスを適切に行わないと、当該フィルターにエンジンオイル中の汚れが堆積して目詰まりすることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、クランクケース内圧の上昇によってエンジンオイルが吸排気系に流入して白煙等が発生し、最悪の場合、意図せぬエンジン回転数の上昇等が生じてエンジンが破損する、または、火災に至るおそれがある。

## 改善措置の内容

- (1) 全車両、ブローバイガス還元装置の遠心分離フィルターを新品に交換する。また、吸排気系を点検し、損傷部品を交換する。
- (2) エンジン制御プログラムを変更して、ブローバイガス還元装置の遠心分離フィルター再生時期警告灯点灯システムを追加するとともに、警告灯点灯時の対処方法について記載した取扱説明書の追補版を配布する。
- (3) ブローバイガス還元装置の遠心分離フィルターを定期交換部品に設定し、その旨記載された取扱説明書とメンテナンスノートの追補版を配布する。

注：□は、新品に交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、所定の位置に「LT139」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。  
トラック：助手席リヤドアピラーストラライカー付近